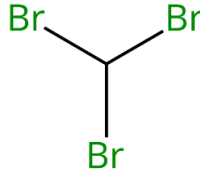


# 化学物質管理のための濃度基準値及び測定方法

No.2024\_75-25-2

物質名 (CAS)	トリブロモメタン (75-25-2)			
濃度基準値	八時間濃度基準値	0.5 ppm	短時間濃度基準値	—
物性等	分子量	252.73	構造式 	
	融点	8.3°C		
	沸点	149.1°C		
	密度	2.975±0.06 g/cm <sup>3</sup> (25°C、推定値)		
	飽和蒸気圧	5.4 mmHg (25°C)		
	飽和蒸気圧濃度	7105 ppm		
	飽和蒸気圧濃度/濃度基準値	14211		

SciFinder®: 厚生労働省. 職場のあんぜんサイト, GHS対応モデルラベル・モデルSDS情報.

## 測定方法の一例

以下に示す測定方法は、文献調査等を基に作成された一例であり、利用に当たっては、使用者が事前に確認を行う必要がある。

測定方法	
固体捕集方法—ガスクロマトグラフ分析方法	
文献情報	
タイトル	HYDROCARBONS, HALOGENATED Method No.1003
著者	NIOSH
資料名	NIOSH Manual of Analytical Methods (NMAM), Fourth Edition
巻, 頁 (出版年)	Issue 3, - (2003)
備考	—
捕集	
サンプラー	ヤシ殻活性炭管 (100 mg/50 mg)
捕集流量	0.01~0.2 L/min
捕集時間	—
採気量	4~70 L
分析	
前処理方法	抽出/脱着溶媒: 二硫化炭素 1mL 操作: 時々攪拌しながら少なくとも30分間放置
分析方法	装置: ガスクロマトグラフ—水素炎イオン化検出器 (GC-FID) カラム: キャピラリーフェーズドシリカカラム (30m×0.32mm×1.80µm, ジフェニル/ジメチルポリシロキサン, Rtx-502.2 又は同等品)

評価		
測定範囲	評価基準	1. 測定範囲が濃度基準値の1/10から2倍の範囲をカバーすること。
	採気量	10 L
	濃度範囲	0.2～4 ppm
	評価結果	測定範囲が濃度基準値の0.4倍から2倍の範囲をカバーしている。
抽出/脱着率 又は添加回収率	評価基準	1. 濃度基準値の1/10の濃度で捕集剤からの脱着率や添加回収率が75%より良好であること。
	濃度	0.35～1.05 ppm (10 Lの場合)
	抽出/脱着率又は添加回収率	脱着率：94%
	評価結果	濃度基準値の0.7倍の濃度での脱着率や添加回収率が75%より良好である。
保存安定性	評価基準	1. 濃度基準値の1/10から2倍において、捕集試料の冷蔵時の保存安定性が90%を超えること、または溶液試料としてその値を確保できることが推測されること。
	濃度	0.35～1.05 ppm (10 Lの場合)
	保存条件	—
	保存日数	14日間保存で安定
	保存率	—
	評価結果	濃度基準値の1/10から2倍において、捕集試料の冷蔵時の保存安定性が90%を超えている。
破過	評価基準	1. 濃度基準値の2倍の濃度で破過なく測定できる条件があること。
	濃度	1 ppm
	採気量	15 L
	破過の有無	無 (5%破過点の記載あり)
	評価結果	○
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>検出下限：6.0 µg/サンプル</li> <li>定量下限：30 µg/サンプル</li> </ul>	
測定上の注意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>トリブロモメタンや使用する試薬についてラベルやSDSを最初に確認し、作業のリスクに応じてドラフト、適切な保護具の使用等のばく露低減対策を講じる。</li> <li>二硫化炭素は皮膚等障害化学物質であるため、作業手順に応じて適切な化学防護手袋を着用する。</li> </ul>	

その他の測定法

—